第一工場ごみ処理施設プラント更新工事

提出書類の記載要領

令和 8 年 10 月

東埼玉資源環境組合

第一工場ごみ処理施設プラント更新工事

提出書類の記載要領

－目 次－

1．総則……1

2．提出書類に関するスケジュール……1

3．提出書類の構成……1

4．提出書類に関する留意事項……1

5．作成要領……2

1. 総則

この要領は、東埼玉資源環境組合（以下「本組合」という。）が第一工場ごみ処理施設プラント更新工事を実施する事業者を募集・選定するにあたって、募集要項に附帯するものであり、各提出書類を作成・提出するにあたっての要領について記載している。応募者は、本要領に則り各様式を作成し、提出を行うこと。

また、各提出書類の作成にあたり下記書類について確認を行うこと。

① 第一工場ごみ処理施設プラント更新工事　募集要項

② 第一工場ごみ処理施設プラント更新工事　要求水準書

2. 提出書類に関するスケジュール

提出書類に関するスケジュールは以下の通り予定している。

令和 8 年 10 月 5 日	募集公告
令和 8 年 10 月 13 日	募集要項関連資料受付期限
令和 8 年 10 月 26 日	参加資格確認資料受付期限
令和 8 年 11 月 27 日	事業者提案書受付期限

3. 提出書類の構成

作成・提出する書類は、以下の構成とする。

① 募集要項関連資料

- 募集要項等に係る質問書　（様式 1）
- 貸与申請書　（様式 2）

② 参加資格確認資料

- 参加表明書　（様式 3）
- 参加資格確認申請書　（様式 4）
- 応募者の構成　（様式 5）
- 委任状　（様式 6）
- 業務を実施する企業の資格・実績　（様式 7）
- 誓約書　（様式 8）

③ 事業者提案書

- 応募辞退届　（様式 9）
- 事業者提案書　提出書　（様式 10）
- 提案価格書　（様式 11）
- 提案価格内訳書　（様式 12）
- 要求水準書を満たしていることの誓約書　（様式 13）
- 基礎審査資料　（様式 14）
- 提案審査資料（非価格要素に関する提案資料）　（様式 15）

4. 提出書類に関する留意事項

① 提出書類の作成・提出に関わる費用は、全て応募希望者の負担とする。

② 提出書類作成において使用する言語は日本語、計量単位は計量法（平成 4 年法律第 51 号）

に定めるもの、通貨単位は円、時刻は日本標準時とする。

③ 提出書類の著作権は、応募希望者に帰属するものとする。ただし、本組合が本業務の範囲において公表を行う場合やその他本組合が必要と認める範囲において、応募希望者の提案内容を無償で使用できるものとする。公開に際しては、提案した応募者のノウハウや手法を特定することができるなど、公開されることにより提案した応募者の権利が著しく阻害されると認められる内容を除くものとし、詳細については当該応募者と協議して対応する。

④ 提出書類については、本組合の承諾なく書き換え、撤回することができないものとする。

⑤ 本組合が必要と認めたときは、提出書類の受付を延期、中止、又は取り消すことがある。この場合に発生した損害について、応募希望者は損害賠償を請求することができない。

5. 作成要領

(1) 共通事項

① 以下の提出書類について、企業名を類推できる記載は行わないこと。

・基礎審査資料

・提案審査資料（非価格要素に関する提案資料）

② 造語・略語は一般用語・専門用語を用いて初出の箇所に定義を記載すること。

③ 他の様式や補足資料に関連する事項が記載されているなど、参照が必要な場合には、該当する様式番号、ページ等を適宜記入すること。

④ 使用する用紙は、指定された様式に片面印刷とすること。

⑤ ページ数の制限は遵守すること。

⑥ 文章に使用するフォントサイズは原則として 10.5pt 以上とする。また、図中または表中の文字に関しては可能な限り 8pt 以上とし、行間は読みやすさを考慮すること。

⑦ 各書類の所定の欄に参加資格確認結果の通知と併せて通知するグループ名を記入すること。

⑧ 提出書類の記載内容を補助する目的の範囲内で簡易な図・表・写真を挿入して構わない。

⑨ 提出書類は記載内容を補助する目的の範囲内で着色を行って構わない。

(2) 募集要項関連資料

① 募集要項等に関する質問書（様式 1）

・様式 1－1 及び様式 1－2 に則り作成を行うこと。

② 貸与申請書（様式 2）

・様式 2 に則り作成を行うこと。

(3) 参加資格確認資料

① 参加表明書（様式 3）

・様式 3 に則り作成を行うこと。

② 参加資格確認申請書（様式 4）

・様式 4 に則り作成を行うこと。

③ 応募者の構成等（様式 5）

・様式 5－1 応募者の構成に、代表企業、構成企業の別を記載すること。
・様式 5－2 応募者の連絡先に、代表企業、構成企業の連絡先等を記載すること。

④　委任状（様式 6）
・様式 6 に則り作成を行うこと。

⑤　業務を実施する企業の資格・実績（様式 7）
・資格・実績の記載にあたっては、募集要項の「4. 応募者の参加資格要件等」を確認すること。
・記載した実績については、施設等の概要について判断できる資料、上記の実績を有していることを証明する書類等を添付すること。また、共同企業体を組成している場合は、担当業務や役割、出資比率等がわかる書類を添付すること。

⑥　誓約書（様式 8）
・様式 8－1 に則り作成を行うこと。
・様式 8－2 に則り作成を行うこと。

(4) 事業者提案書

①　応募辞退届（様式 9）
・様式 9 に則り作成を行うこと。

②　事業者提案書　提出書（様式 10）
・様式 10 に則り作成を行うこと。

③　提案価格書（様式 11）
・様式 11 に則り作成を行うこと。
・記載金額は、契約希望金額の 110 分の 100 相当額とすること。
・金額は、算用数字で記入し、頭文字の前に￥を記入すること。

④　提案価格内訳書（様式 12）
・様式 12 に則り提案価格内訳書の作成を行うこと。

⑤　要求水準書を満たしていることの誓約書（様式 13）
・様式 13 に則り作成を行うこと。

⑥　基礎審査資料（様式 14）

募集要項等を踏まえて、第一工場ごみ処理施設プラント更新工事において、実施する内容を下記参照のうえ、基礎審査資料としてまとめること。ただし、参加資格確認結果の通知と併せて通知するグループ名のみの記載とし、応募企業名が特定できる記載は行わないこと。

なお、用紙の指定のあるものを除き、全て A4 判にて記載すること。

Ⅰ.施設整備性能基準に関する様式			
Ⅰ-1	Ⅰ-1-1	建築概要	・指定様式にて作成を行うこと。 ・「計画敷地概要」には、関係法令・基準等に基づく各種条件を整理し、記載すること。 ・「建築概要」等には、提案する施設の概要を記載すること。 ・「面積表」には様式の分類・指示に従い、各面積を記載すること。
	Ⅰ-1-2	建築計画図	・配置図は敷地全体を含むものとする。 ・配置図は、各施設について、名称、階数、主要出入り口を記載すること。 ・配置図及び平面図には、敷地境界線、方位を明示すること。 ・平面図は、各階について記載を行い、主要なプラント設備の収まりが確認できる記載とすること。 ・立面図は、全方位の立面が確認できるように、必要に応じて 4 面以上とすること。主要な外部仕上げ、主な寸法等を明記すること。 ・断面図は、各棟それぞれについて 2 方向以上の断面が確認できるようにするとともに、見学者ホール、プラットホーム、ごみピット、炉室など主要な箇所を含む断面とすること。 ・断面図は、縮尺、地盤面高さ、各階の床高さ、建築物の高さ、軒高、各部分の高さ、主な寸法を明記すること。 ※A3 判にて記載すること。
	Ⅰ-1-3	外部仕上表	・主要な外部仕上げを記載すること。 ・立面図に記載の外部仕上げと齟齬がないようにすること。 ※A4 判又は A3 判にて記載すること。
	Ⅰ-1-4	内部仕上表	・指定様式にて作成を行うこと。 ・各室の計画内容を様式に従い、各室の設置階、面積、天井高さ、二重床の有無（有の場合にはその高さ）、内部仕上げを記載すること。 ※A3 判にて記載すること。
Ⅰ-2	建築パース		・鳥瞰パースは、2 カット以上で最低限作成すること。 ・内観パースは、見学者通路、各設備を見学できる廊下等について合計 2 カット以上作成すること。 ※A4 判又は A3 判にて記載すること。
Ⅰ-3	動線計画		・各種車両動線、歩車分離の考え方を記載すること。 また、各種車両動線、ごみ収集車両の待機動線、メンテナンス動線、歩行者動線、管理者動線、見学者動線を具体的に明記すること。 ※A4 判又は A3 判にて記載すること。
Ⅰ-4	ユニバーサルデザイン対応概要		・施設におけるユニバーサルデザインへの対応について、基本的な考え方を記載すること。また、動線計画及びサイン計画への配慮、ユニバーサルデザインに対応した機器の提案などを具体的に記載すること。
Ⅰ-5	再生可能エネルギーの利用・環境配慮		・建物に導入した再生可能エネルギー及び利用方法を記載すること。 ・再生可能エネルギーの導入による使用エネルギーの削減効果を数値などで具体的に示すこと。 ・環境配慮形材料・製品の採用、環境配慮設計への取組みなどを具体的に記載すること。
Ⅰ-6	駐車場計画		・関係法令及び提案する建築計画に基づいた必要駐車台数及び算定根拠を明記すること。また、駐車施設の仕様についても明記すること。 ※A4 判又は A3 判にて記載すること。
Ⅰ-7	建築構造計画		・構造設計方針や構造方式、主要構造材料、床荷重などを記した構造計画説明書を作成するとともに、建物の構造概要図も作成すること。
Ⅰ-8	建築設備計画		・電気、空調、衛生（排水処理を含む）の各設備計画の概要や設備方式を記載すること。 ・計装設備についても記載を行うこと。

Ⅰ-9	プラント設備概要	・指定様式により作成を行うこと。 ・設計仕様について、様式に記載のない仕様については加筆しても構わない。 ・施設性能基準に対する提案では、数値や計画内容は具体的に記載すること。(同左などの表記はしないこと。) また、必要な項目を追加・変更を行って構わないが、追加・変更履歴が分かるようにすること。 ※A4 判又は A3 判にて記載すること。
Ⅰ-10	余熱利用計画（収支計算書を含む）	・指定様式により作成を行うこと。 ・余熱利用計画について、省エネルギー、省コストの考え方及び余熱利用設備の概要を記載すること。 ・エネルギー効率、光熱費に関する数値について月別、期間別での計算値を記載すること。 ・余熱利用計画の算定にあたっては、基準ごみの値を基に算定すること。なお、参考値として、低質ごみ及び高質ごみの値についても算出すること。(運用時のピークを、低質ごみ、基準ごみ、高質ごみ以外に設定している場合は、その値での算定も行うこと。) ・「エネルギー回収型廃棄物処理施設整備マニュアル」(令和 3 年 4 月改訂) に基づき、ごみ焼却処理施設におけるエネルギー回収率について、計算式及び計算結果を記載すること。 ・高質ごみ、基準ごみ、低質ごみの 3 つのごみ質について、外気温 6℃、17℃、27℃における、年間の発電効率、熱利用率、エネルギー回収率、物質・用役・熱収支計算書について記載すること。 ※A4 判又は A3 判にて記載すること。
Ⅱ.建設工事に関する様式		
Ⅱ-1	業務実施体制	・施設整備に関する業務の実施体制について、具体的に記載を行うこと。
Ⅱ-2	工程	・調査、設計、地中工作物撤去、建設、試運転及び関連個別工事の分類で事業期間中の工程表を作成すること。 ・部分引渡し、施設引渡し予定日を明記すること。 ※A3 判にて記載すること。
Ⅱ-3	施工計画	・施工に関する、騒音・振動など近隣への配慮、事故防止・安全対策などを具体的に記載すること。 ・施工時の資材置場、現場事務所等の設置予定場所を記載すること。 ※A4 判又は A3 判にて記載すること。

⑦　提案審査資料（様式 15）

基礎審査資料（様式 14）に記載した第一工場ごみ処理施設プラント更新工事の実施内容のうち、「優先交渉権者選定基準」に記載されている非価格要素に関する提案内容について、様式 15 に則り作成を行うこと。

ただし、参加資格確認結果の通知と併せて通知するグループ名のみの記載とし、応募企業名が特定できる記載は行わないこと。